

平成 25 年度 第 1 回新潟市議会 議会報告会 総括報告

(平成 25 年 2 月定例会報告)

1、平成 25 年度のめざす「安心政令市にいがた」の姿

(1) 安心・安全が最優先 ～ 2 つの土台について～

①安全

最優先課題は「安全」。地震、津波、風水害などさまざまな災害への備えを進め、本市の安心・安全の土台をさらに強固にしていく。

②市民主権

地域力・市民力をさらに発揮してもらえるよう、引き続き地域コミュニティの活性化に向けた支援を行う。

(2) 新潟市がめざす ～ 3 つの都市像 ～

①助け合い政令市にいがた

「ずっと安心して暮らせる新潟」の実現に向けて、特別養護老人ホームなどのライフインフラを強化するほか、地域コミュニティの超高齢化への対応や、地域の力をさらに伸ばす取り組みを進める。

②日本海拠点都市にいがた

首都直下地震などを想定せざるを得ない状況の中、日本海側の中心に位置する本市が「防災首都」として機能するよう、交通インフラの整備など基盤整備の充実を図り、拠点性を高める。

③田園文化都市にいがた

新潟市の「水と土」の最大の恵みである「食と花」や豊かな自然を、各地域の歴史・文化と融合させ、それぞれの魅力を引き出し、交流人口の増加につなげる。



2、平成 25 年度新潟市当初予算について

(1) 予算の規模

新潟市の平成 25 年度の全会計の総額は約 6, 793 億円。前年度に比べ約 9.1 億円、1.4%の増。

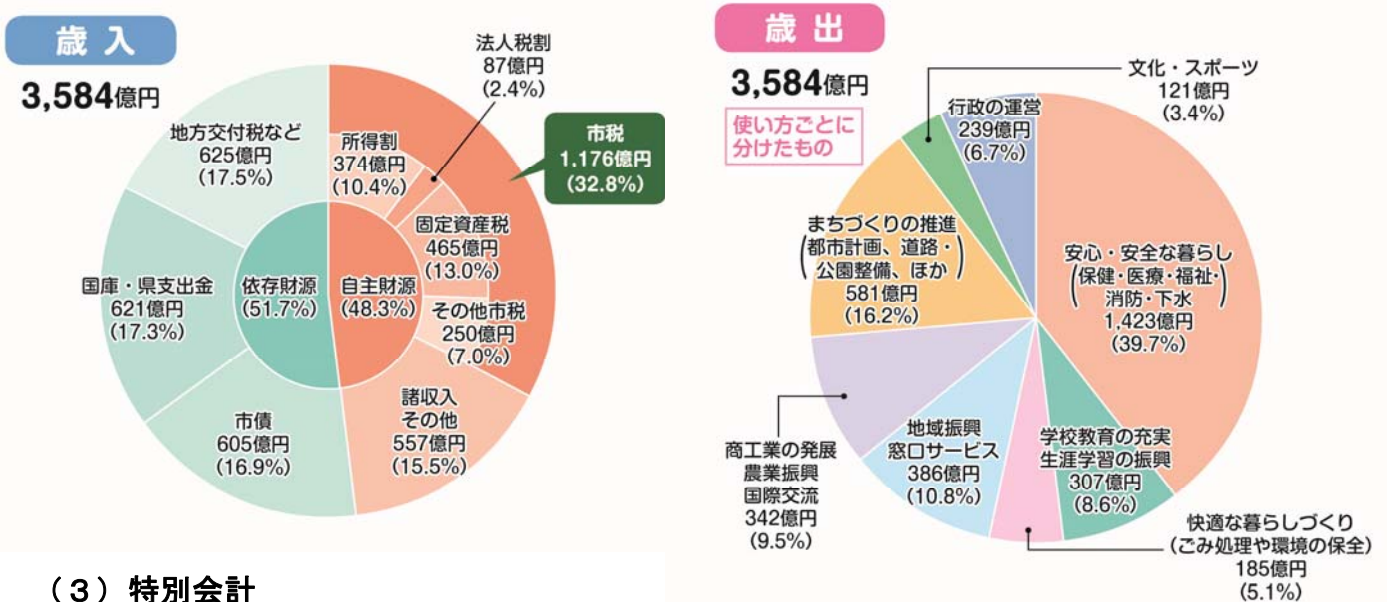
一般会計 3,584 億円 (前年度比 0.3%増)	特別会計 2,075 億円 (前年度比 3.7%増)	企業会計 1,134 億円 (前年度比 0.1%増)
--	--	--

全会計予算 6, 793 億円 (前年度比 1.4パーセント増)

(2) 一般会計

税を主な財源とする市の基本的な会計。25年度は総額3,584億円で、2月の補正予算と新年度予算を一体的に編成。

新潟市の目指す都市像の実現を加速させ、市内経済の活性化に最大限配慮した予算で、前年度と比較して11億円、0.3%の増。



(3) 特別会計

特定の事業を行う場合に、一般会計と区別した別の財布で経理する会計で、25年度は総額約2,075億円。

介護保険の給付が増える見込みであることなどから、前年度と比較して約75億円、3.7%の増。

特別会計の予算額 (単位：億円 1,000万円未満切り捨て)

国民健康保険事業会計	832.9	母子寡婦福祉資金貸付事業会計	5.5
中央卸売市場事業会計	13.3	介護保険事業会計	675.2
と畜場事業会計	3.6	公債管理事業会計	468.9
土地取得事業会計	1.3	後期高齢者医療事業会計	74.2

(4) 企業会計

下水道や水道、病院といった民間企業に近い事業は「企業会計」として設置。下水道事業会計、水道事業会計、病院事業会計の3会計で、25年度は総額約1,134億円。前年度と比較して約5億円、0.4%の増。これは水道事業会計で青山浄水場の施設整備費が増えることなどによるもの。

企業会計の予算額 (単位：億円 1,000万円未満切り捨て)

下水道事業会計	589.6	病院事業会計	256.0
水道事業会計	287.8		

3、可決した議員提出議案

- ・第47号 新潟市議会会議規則の一部改正について
- ・第48号 新潟市議会委員会条例の一部改正について
- ・第49号 新潟市議会政務調査費の交付に関する条例の一部改正について
- ・第51号 生活保護にかかわる経費の全額国庫負担を求める意見書の提出について
- ・第52号 TPP交渉参加反対に関する意見書の提出について